

11月1日現在の人口 男1,713人 女1,765人 計 3,478人(前月比 - 13) 転入4 転出14 出生1 死亡4 世帯数1,068 (前月比 - 1)

## 人口53万人・東京都杉並区と保養地協定を締結

～首都圏における観光PRの拠点として大きな期待～

人口約53万人の杉並区民の皆さんに、美しい自然や宿泊、観光施設など観光資源豊かな本村全体を憩いの場、保養地として利用してもらう「東京都杉並区／福島県北塩原村まるごと保養地協定」の締結式と調印式が10月31日と11月1日の両日、裏磐梯地区のホテルにおいて行われました。

宿泊施設を利用した区民の方に「まるごと保養地村民証」を交付し、滞在期間中、宿泊施設、飲食店、お土産店等に「村民証」を提示することにより割引サービスを受けられるようになります。今後、自然体験や農家・ふるさと体験についても活用できるよう推進していく考えです。本協定により、区民の皆さんには生活に潤いを感じてもらい、北塩原村を心のふるさととしていただき、本村においては交流人口の拡大、滞在客の増加など、地域活性化が期待できるほか、さらに人口53万人の杉並区の皆さんによりよいサービスを提供することで、区民の皆さんが村の観光大使として1,200万人の東京都民、ひいては首都圏に対して村を宣伝してもらえるものと考えています。

村民一体となり、村での滞在が思い出深くなるおもてなしをして、北塩原村を大いにPRしてもらいましょう。

山田区長さんよりアドバイスも。

「村下水道整備率100%も素晴らしいが、上水道すべてが湧水というのは大きな魅力。大いにPRすべきですよ」とのアドバイスもいただきました。



保養地協定を調印し、握手を交わす杉並区山田宏区長と高橋伝村長

東京都杉並区は、東京23区の西端、武蔵野台地上に位置し、人口は52万4,877人(平成16年10月1日現在)。区が掲げる将来像は『区民が創る「みどりの都市」杉並』で、区名となっている「杉並」に象徴されるように、江戸初期、青梅街道沿いに植えられた杉並は江戸時代を通じ相当有名であったとされています。現在ではそれらの杉並はありませんが、花見の名所、公園、河畔、遺跡や神社・寺院も多く、武蔵野の面影を残すみどりと水辺、歴史の織り成すまちとなっています。また、世田谷区とともに東京の高級住宅街としても知られています。



## 村民・村内企業より続々と援助の手



小千谷市災害対策本部  
に搬入されるおにぎり  
(10月26日)

◀ 輸送したご飯でおにぎりをにぎる小千谷市の皆さん(10月25日) 温かいご飯が喜ばれました。

# 新潟県中越地震 震源地小千谷市に救援物資・救援金

10月23日発生

10月23日に発生した「新潟県中越地震」の震源地となつた新潟県小千谷市は、本村が「まるごと保養地協定」を締結した東京都杉並区と災害協定を結んでいる市で、本村とは、言わば親戚関係にあたる市です。

小千谷市ではライフラインである電気・ガス・水道がストップし、被災直後より食材や物資の不足が叫ばれていたことから、村は25日に「新潟県中越地震救援対策本部」を設置し、救援物資等を輸送することを決定。村内のホテルや村民などより提供を受けた米240キロ分の炊き出し等の食材をはじめ、建設企業より提供を受けた3トン分の飲料水、村備品の懐中電灯100個などを同日、小千谷市に輸送しました。翌26日の朝には、村内ホ



2000食分(4000個)のおにぎりをにぎる村民ボランティアの皆さん(10月26日)

テルや村民、近隣町村長より提供を受けたご飯により、ボランティアの皆さん約60人が二千食(四千個)のおにぎりをにぎり、要望のあつた漬物などと一緒に同市に輸送しました。

9日には、なめこ汁一千食、村民の皆さんから提供のあつた防寒着、毛布、紙オムツなどの救援物資を輸送しました。村では、今後も被災地救援のための救援金を受け付けます。村民皆さまのご理解とご支援をお願いいたします。

なお、役場においては、被災地での長期活動要員として職員2人を派遣しました。

救援金についての  
お問い合わせは

住民ふれあい課

☎ 23・3113

## 裏磐梯地域・大型ホテル再オープンにかかる 固定資産評価額について

「北塩原村税特別措置条例の一部を改正する条例」を  
北塩原村議会臨時会(10月22日開催)に提案・可決

広報きたしおばら特別号(10月15日発行)にてお知らせしてまいりました裏磐梯地域の大型ホテルに対して行った固定資産評価額については、自立を宣言した当村において、村の存続を左右する大きな問題であり、また、福島県だけでなく我が国の財産でもある景勝地「裏磐梯」を保全していくためにも、村が一体となって取り組まなければならない案件でありました。

福島県からの勧告、10月12日に開催した北塩原村議会全員協議会、さらに、その後行った県との協議等を踏まえた結果、過疎地域に進出する企業を優遇し、地域振興を図るために施行された「北塩原村税特別措置条例(昭和63年12月施行)」の一部を改正する案を選択。10月22日の村議会臨時会に提案し、賛成多数により可決いただきました。これにより過疎法による3年と、その経過後の7年、併せて10年間、固定資産税が減額されることとなります。

可決を受け、県の修正価格を受け入れましたが、当該ホテルの固定資産税額は、村が適正とした以前の税額とほぼ同じとなります。

村としましては、今後も国の固定資産評価額の算定基準については、地方の経済事情を考慮していただくよう国・県に訴えてまいります。今後とも、村民の皆さまのご理解をお願いいたします。

自然との共存・共生を基本理念に安全で活力ある村づくりを目指して

# 平成16年度 上半期予算の執行状況

(9月30日現在)

村では、村の財政状況について毎年2回、村民の皆さんに公表しています。

10月号では、平成15年度の各会計の予算がどのように使われたかをお知らせしましたが、今回は平成16年度上半期(4月～9月)の収入と支出の状況(平成15年度からの繰越分を含む)をお知らせします。



災害復旧工事により、円滑な交通が可能となった蘭峠(松原)

## 一般会計 (単位: 万円)

歳入				歳出			
	予算総額	収入済額	執行率		予算総額	執行済額	執行率
村税	59,063	31,755	53.8%	議会費	6,068	3,075	50.5%
地方譲与税	4,222	1,404	33.3%	総務費	68,734	39,558	57.6%
地方消費税交付金	3,823	2,315	60.6%	民生費	24,211	6,169	25.5%
地方交付税	134,064	99,629	74.3%	衛生費	38,782	5,959	15.4%
国庫支出金	15,663	845	5.4%	農林水産業費	25,954	6,242	24.1%
県支出金	12,690	1,337	10.5%	商工費	13,535	8,245	60.9%
繰入金	8,459	0	0.0%	土木費	27,319	3,897	14.3%
繰越金	14,311	14,311	100.0%	消防費	11,943	6,838	57.3%
村債	54,310	1,820	3.4%	教育費	22,299	10,422	46.7%
その他	16,550	8,282	50.0%	災害復旧費	6,764	1,812	26.8%
				公債費	76,906	33,254	43.2%
				その他	622	0	0.0%
合計	323,155	161,698	50.0%	合計	323,155	125,471	38.8%

## 特別会計 (単位: 万円)

### 国民健康保険事業費

	予算総額	収入済額
		執行済額
歳入	31,557	11,765
歳出	31,557	14,332

### 老人保健

	予算総額	収入済額
		執行済額
歳入	52,853	22,634
歳出	52,853	24,276

### 簡易排水施設事業

	予算総額	収入済額
		執行済額
歳入	585	35
歳出	585	74

### 簡易水道事業費

	予算総額	収入済額
		執行済額
歳入	10,401	3,673
歳出	10,401	3,696

### 特定環境保全下水道事業

	予算総額	収入済額
		執行済額
歳入	68,962	4,342
歳出	68,962	19,970

### 介護保険事業

	予算総額	収入済額
		執行済額
歳入	19,423	7,121
歳出	19,423	6,635

### 診療事業費

	予算総額	収入済額
		執行済額
歳入	1,330	488
歳出	1,330	1,092

### 農業集落排水事業

	予算総額	収入済額
		執行済額
歳入	6,104	285
歳出	6,104	2,686



◀公共下水道工事が進む新田地区(大塩)



## 特別職等の報酬・定数等諮問委員会を開催

要職経験者		学識経験者	各行政区長の協議により推薦された住民代表			区分		
小野明	渡部盛夫	冠木幸英	功刀俊洋	眞野明彦	佐々木一雄	五十嵐寿美夫	前後喜平	氏名
企業管理職経験者	村特別職経験者	村特別職経験者	福島大学行政社会学部教授	裏磐梯地区代表	桧原地区代表	大塩地区代表	北山地区代表	氏名

10月28日、村四役等の報酬等の見直しを審議する「北塩原村特別職等の報酬・定数等諮問委員会」が開催され、各行政区長の協議により推薦された北山地区代表の前後喜平氏（樟）をはじめ、各地区の住民代表、学識、要職経験者の計8人に高橋村長より委嘱状が手渡され、互選の結果、委員長に福島大学教授の功刀（くぬぎ）氏、副委員長に冠木氏が選任されました。

高橋村長の諮問を受けた同委員会では、平成17年3月31日までの間に4回程度の会議を開催し、高橋村長にその審議結果を答申することになっています。村ではこの答申を受け、国庫の補助金・交付金の削減など村の厳しい財政事情を乗り切るため、行政自らの体制・体質を改め、村民の皆さんとともに足腰の強い自立した村づくりを築いていく考えです。

なお、各委員は次のとおりです。（敬称略）



高橋村長よりを諮問を受ける功刀委員長

### 第4回北塩原村長杯 ふれあいグラウンドゴルフ大会

10月11日（体育の日）いこいの森グリーンフィールドふれあい広場において、北塩原村長杯ふれあいグラウンドゴルフ大会が開催されました。朝方は小雨が降るあいにくの天気でしたが、開会式には雨もあがり晴天となり、中学生から85歳までの64人が世代を越えてプレーを楽しみました。



また、中・高校生13人が運営ボランティアとして参加し、朝早くからコース設置やスコア記入、後片付けを一生懸命行ってくれました。

#### 《結果》

##### 団体の部

- 優勝 西銀座 渡部盛夫・須藤トキ工  
遠藤幸子・佐藤憲信
- 準優勝 OXILE 清野拓也・五十嵐悠平  
遠藤俊郎・中川祐希
- 第3位 SSSM 鈴木定芳・酒井作男  
酒井隆司・目黒修世

##### 個人の部

- 優勝 小野 明（松陽台A）
- 準優勝 酒井作男（SSSM）
- 第3位 佐藤憲信（西銀座）
- 最年長者賞 斎藤作江 85歳（上川前A）

### 交通死亡事故ゼロ 500日達成



村では、昨年6月14日以来交通死亡事故ゼロが続いており、今年の10月25日をもって500日達成しました。

10月26日、大沼喜多方警察署長を来賓に迎え、村交通対策協議会関係各位の出席のもと、交通死亡事故ゼロ500日達成表彰式が村コミュニケーションセンターで行われました。

表彰式では、会津地方交通対策協議会長（会津地方振興局長）より、北塩原村交通対策協議会長（村長）へ表彰状が授与され、喜多方警察署長からお祝いの言葉を頂きました。

高橋村長は、「本日の表彰を契機として、交通死亡事故ゼロの日を更新していくために各関係機関・団体の協力を得ながら、なお一層の努力をして参ります」と御礼の言葉を述べました。

これからも、住みよい村づくりのため、村民一丸となり交通死亡事故ゼロ更新にチャレンジしましょう。

# 子どもの主張大会

## く夢や希望などを発表く

10月5日（火）、村と教育委員会主催による「第14回子どもの主張大会」が裏磐梯小学校にて開催されました。たくさんの夢や希望を抱いている各小中学校の代表者10人が、日頃心で感じ、真剣に考えていることを発表しました。発表者と題名については次のとおりです。

- 遠藤祐希恵（大塩小学校6年）  
『ほんとの交流とは』
- 渡部 成子（第一中学校3年）  
『頑張ったよ』
- 赤星 雄大（裏磐梯中学校3年）  
『チャレンジ』
- 小椋 美緒（裏磐梯小学校5年）  
『新しい生命』
- 石井 捺美（北山小学校6年）  
『沖縄から学んだこと』
- 狩野 春香（裏磐梯小学校6年）  
『若者の一人として』
- 柏谷 咲（裏磐梯中学校3年）  
『仲間と出会えて』
- 鈴木 里実（第一中学校3年）  
『大切にしたいもの』
- 武藤 有沙（北山小学校5年）  
『きれいな村に』
- 五十嵐久佳（大塩小学校6年）  
『みんなで守ろう北塩原村の環境』



「子どもの主張」とは、子どもたちに広く社会に目を向ける機会を提供すると共に、大人の青少年への理解を高めることをねらいとして行っています。

### 学社連携融合事業

## 北一中「異世代交流」



10月16日（土）第一中学校において異世代交流を開催しました。今年で2回目を迎えた今回の事業は北山・大塩地区

の長寿会と第一中学校の祖父母45人が参加して授業参観や伝承教室を行いました。

授業参観では、各学年に一般の方を講師に迎え、講話をしていただきました。

伝承教室では地域の方を講師にお願いし、わら細工・茶道・華道・書道など生徒と高齢者が一緒に体験しました。

昼食にはPTAの協力で、生徒が作ったもち米の収穫祭を行ない、一緒に餅つきをして交流を深めました。

### 学社連携融合事業

## 村内小学校・児童館「お月さまとゴーシュ」

10月15日（金）大塩小の体育館において鑑賞教室を行いました。今年は村内の小学校3校（計200人）が大塩小に集合し、「劇団風の子」による演劇を楽しみました。この話は宮沢賢治の「セロ弾きのゴーシュ」をもとに作られた物語です。

色々な楽器を取り入れた演技にみんな目を輝かせながら夢中になって観ていました。



### 高齢者インフルエンザ予防接種のお知らせ

高齢者インフルエンザ予防接種を11月～12月に実施します。  
対象となる65歳以上の方に個別通知を送っています。  
忘れずに受けましょう。

#### 「インフルエンザに備えて」ここがポイント♪

インフルエンザはただの風邪とはちがいます。  
全身症状を伴うインフルエンザは、特に抵抗力の弱い高齢者や子供などで重症となります。  
冬は爆発的に流行することもあるので、大切な3つのポイントを紹介します。

#### POINT 1 「症状は辛い」

急な発熱（38度以上）  
筋肉痛・関節痛あり  
悪寒  
倦怠感

#### POINT 2 「予防は日常生活の 注意とワクチン接種」

十分な栄養と休養  
室内の湿度を保つ  
できるだけ人ごみを避ける  
手洗い・うがいをまめに

#### POINT 3 「かかったかなど 思ったら早めに受診」

疑ったらすぐ受診  
薬は指示どおりに飲む  
無理をしないで体を休める

**まず予防が第一です。インフルエンザに負けない体をつくりましょう。**

問い合わせ先 村保健センター ☎28-3733

### 事業者の皆さん！ 消費税が変わりました。

個人事業者は平成17年分から（法人は平成16年4月1日以降開始する課税期間から）  
事業者免税点の上限が3,000万円から1,000万円に引き下げられました。  
簡易課税制度の適用上限が、2億円から5,000万円に引き下げられました。  
問い合わせ先 喜多方税務署 ☎24-5050

### 社会保険事務局からのお知らせ 国民年金保険料の 納め忘れはありませんか？

国民年金制度は、いまの高齢者を支えることで、将来支えてもらう、世代間扶養の仕組みになっており、経済社会が存続するかぎり、つぶれることはありません。  
社会保険事務所では、保険料の納め忘れにより年金権が失われないよう、電話による納付案内をしています。  
また「国民年金推進委員」が身分証明書を携帯してご自宅にうかがい、年金制度の案内、保険料の納付をお願いしています。  
国民年金保険料は、将来の安心のためにも、きちんと納めましょう。

### 文芸のひろば

#### 北塩原短歌会

大久保 富田 供子  
高齢者芸能交流見ゆゆけは  
皆の踊りに春を酔しれる  
大塩 高橋 末義  
早きもの速きしと父の七回忌  
流石の流れに想いと地とて  
北山 武藤 敏子  
梅の木に登りて西空眺むれば  
銀堂の山に白き羽雪  
剣ヶ峯 斎藤トシ子  
若くない流わすゆけ吾か道と  
デコボコ道とつまづかないで

大塩 穴沢エミ子  
秋高降る山道たどりナメコ採る  
遠き男のこ母を憶ひて  
松原 伊藤言代志  
今迄の寒さと違ふまじしさに  
予報にふれば遠く雪降る

大塩 五十嵐良子  
あらこらに能なる話に明暮れて  
一年の苦勞を憐れ思ひ  
下川前 星 保美子  
毎日と連三台通勤す  
娘さん嫁を淋しく思ひ  
大塩 鈴木貞子  
朝霧のお悔やみページが目にどまり  
吾が年くらふに福祈る  
上川前 大竹英子  
秋深み虫の音絶えて寒さ増し  
日柳短か秋の夕ぐれ

#### 百合俳句会

羽入 幸恵  
晴り道財布の中と秋の風  
高畑かおり  
高降りて夜の宮探す冬蛙  
山本由江  
秋深み川の氷音にいやされし  
内海 怜子  
替女唄の堂に溢るる菊日和  
中川 意子  
いっばんにときわも後珠沙華の夕  
千葉 達子  
妻り捨てのオンボロ自転車秋時高



## 年末調整説明会と青色申告決算説明会

税務署では、本年も年末調整説明会並びに個人事業者の青色申告決算説明会を開催します。関係の方々には、それぞれ税務署から日時をハガキでご案内しますので、できる限りご案内の日時に出席してください。

また、本年の説明会では、消費税法の改正点などについても併せて説明します。

なお、説明会当日、関係諸用紙を交付しますので、案内のハガキを受付に提出してください。

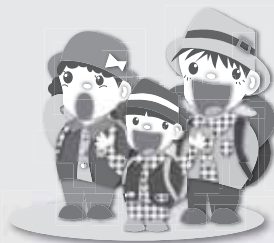
### 平成16年分 年末調整説明会日程表

月 日	開始時刻	会 場
11月18日(木)	午前10時～	喜多方プラザ小ホール
	午後1時30分～	

### 平成16年分 青色申告決算説明会日程表

月 日	開始時刻	会 場
11月30日(火)	午前10時～	喜多方プラザ小ホール 北山、大塩、桧原地区の方
	午後1時30分～	
12月 1日(水)	午後1時～	裏磐梯自然環境活用センター 裏磐梯地区の方

問い合わせ先 喜多方税務署 ☎ 24 - 5 0 5 0



「初冬の早稲沢浜探勝路」  
コース  
両日とも午前9時出発  
日時  
11月28日(日)  
11月30日(火)  
申し込み  
参加無料  
申し込みは3日前までに  
裏磐梯ビジターセンターへ  
問い合わせ先  
裏磐梯ビジターセンター  
☎ 32・2850

裏磐梯パークボランティア五色沼の会と裏磐梯ビジターセンターが実施する月例の観察会の下見に、一般の方も参加できます。  
身近にある自然にふれて、郷土の宝がどんなものか実感していただく企画です。ぜひ参加してみませんか。

裏磐梯の自然を  
もう一步楽しんで  
みませんか？

### 休日当番医

11月21日(日)	藤井医院.....	☎23-0023
11月23日(火)	星医院.....	☎22-0005
11月28日(日)	三浦産婦人科医院...	☎22-0293
12月 5日(日)	みつはし医院.....	☎21-1311
12月12日(日)	山田産婦人科医院...	☎22-6300

### 第二次救急当番医

第2次救急当番医は、休日・夜間に入院治療を必要とする重症患者の救急医療体制です。

11月21日(日)	佐原病院.....	☎22-5321
11月23日(火)	県立喜多方病院.....	☎22-2181
11月28日(日)	小野病院.....	☎22-0414
12月 5日(日)	鳴瀬病院.....	☎24-3333
12月12日(日)	有隣病院.....	☎24-5021

### 犯罪・非行を防ぐ

「一戸一灯運動」のススメ  
～喜多方地区防犯協会連合会～

「一戸一灯運動」とは、各家庭、事業所の玄関灯を点灯させ、暗がりの犯罪を防ぎ、泥棒などから家庭を守ると同時に住民の安全を守る運動です。

非行少年の溜まり場、ストーカー、自転車盗難を防ぐほか、暗がりの交通事故、転倒防止などの効果も期待できます。

電気代は一晩中つけていても、20ワット電灯で月に100円、40ワットでは180円くらいと思ったより電気代はかかりません。

# こちら北塩原

第46回

## 都会にはない“あったかみ”がうれしい - 大久保で里山生活を満喫 -

下田和子さん（大久保）



「大久保の星空は本当にきれいで」と話すのは、昨年9月に横浜から転入し、大久保集落にお住まいの下田和子さん。旦那さんは単身赴任中ですが、3匹のワンちゃんに囲まれ楽しい里山生活を過ごしています。

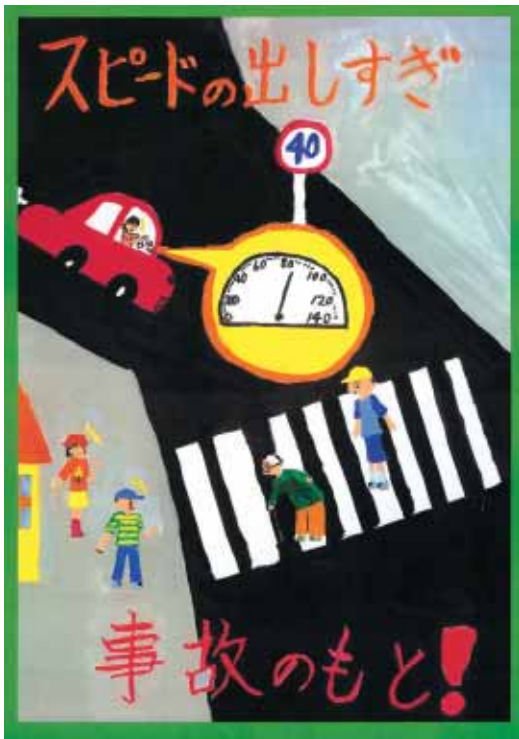
趣味が多彩で、リース（植物を使った飾り物）づくりもその一つ、基本的に周辺で取れる身近な植物を使うのが和子さんの方針。美しさに感動したという大久保の星空をイメージしたリーフなどすてきな作品を見せていただきました。

和子さんが里山にひかれたのはこの10年くらいようです。旦那さんとキャンプに出かけるうちに自然に接する生活にひかれてきたとのことで、また、趣味の写真撮影もあいなりに東北をくまなく歩くうちに、「思いっきり自然を満喫

できる里山に移住したい」と思われ、この大久保で生活することを選ばれたそうです。

「生まれは北海道なので、大丈夫かなと思ったんですが」と話す和子さんですが、やはり初めての里山生活は毎日がハプニングの連続だったとか。「でも、大久保の皆さんは親切で、いろいろ教えてもらいました。都会にはない人のあったかみがうれしい」とにこやかに話します。今年からは念願であった庭先での畑仕事を始めた和子さん。管理方法なども近所の皆さんから教えてもらい、トマトやキュウリなどを栽培。「やはり自分でつくった野菜はおいしさが違う」と大地が育む自然の恵みに大満足のご様子です。

「今年は畑仕事が忙しくて」と大好きな写真撮影に出かける時間は少なくなったそうですが、お話しに伺った際には、撮影ポイントの一つ「ラピスパ裏磐梯」の周辺に出かけ、熱心にシャッターを切り続けていました。「大久保のおばあちゃんの表情がとてもすてき。元気をもらっています」と今度は大久保のおばあちゃんをモデルにと考えている和子さん。また、写真のほかに「機会があれば、地域の子どもたちと趣味のリーフづくりをしてみたい」などと、やってみたいことはまだまだたくさんあるようです。



平成16年度 猪苗代地区交通安全ポスター最優秀作品 裏磐梯小学校6年 狩野春香

♥  
伊藤 賢一（松原）  
祐子（郡山市）

赤ちゃんの名前・保護者名・地区名  
小椋 妃菜（信也）松陽台  
「ご結婚おめでとう！」

お誕生おめでとう！  
平成16年10月1日  
10月31日まで届出分

国民健康保険税	4	4	4	4
介護保険料（普通徴収分）	4	4	4	4
上下水道使用料	10	10	10	10
国民年金	11	11	11	11
所得税予定納税	2	2	2	2
個人事業税	2	2	2	2

今月の行政相談  
11月25日（木）  
構造改善センター ☎ 24・4911  
行政相談委員 遠藤聖一郎  
今月の納税など

お悔やみ申し上げます  
大森ツル才（一民・母）曾原  
佐藤 隆（隆一・父）蛇平  
小椋 弘（ツヤ子・夫）蛇平  
佐藤 トメ（憲一・母）剣ヶ峯

**徒然役場だより**  
東郷健・伴本重 <るま> <るまの大活躍!!>  
おーい せーよ 旧本重さんお久しぶりですと2ヶ月、  
世の中 なんとなくあわただしくすごす人々  
みんな自然の中を生き生きと歩けるのがな？  
それとも 自分を照らしながら歩けるか？  
なあって気持ちで なかーい 幸の列にたのしみも並  
んで有休の週末をたの

農業委員会 六角洋子